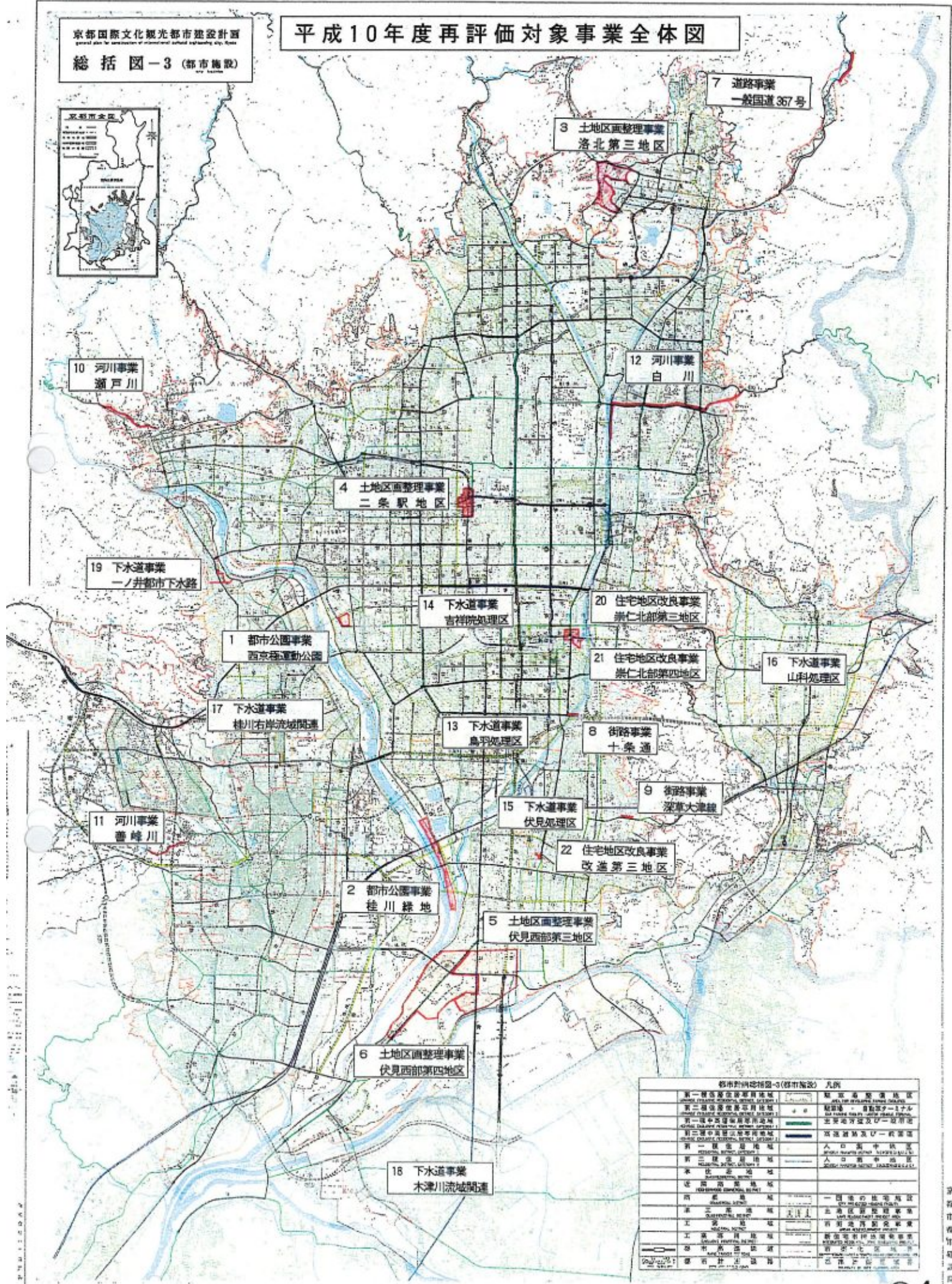


平成 10 年度京都市公共事業再評価対象事業一覧

- 区分① 事業採択後 5 年を経過した後も未着工の事業
 区分② 事業採択後 10 年を経過した時点で継続中の事業
 区分③ 事業の進捗状況や社会情勢の急激な変化による事業

種 別	番号	事業名	区分	対応方針	
都 市 公 園 事 業	1	西京極運動公園	②	「事業継続」	
	2	桂川緑地	②	「事業継続」	
土地区画整理事業	3	洛北第三地区	①	「事業継続」	
	4	二条駅地区	②	「事業継続」	
	5	伏見西部第三地区	②	「事業継続」	
	6	伏見西部第四地区	②	「事業継続」	
道 路 ・ 街 路 事 業	7	一般国道 367 号	②	「事業継続」	
	8	十条通	②	「事業継続」	
	9	深草大津線	②	「事業継続」	
河 川 事 業	1 0	瀬戸川	②	「事業継続」	
	1 1	善峰川	②	「事業継続」	
	1 2	白川	②	「事業継続」	
下水道事業	単 独 公 共 下 水 道	1 3	鳥羽処理区	②	「事業継続」
		1 4	吉祥院処理区	②	「事業継続」
		1 5	伏見処理区	②	「事業継続」
		1 6	山科処理区	②	「事業継続」
	流 域 関 連 公 共 下 水 道	1 7	桂川右岸	②	「事業継続」
		1 8	木津川	②	「事業継続」
	都 市 下 水 路	1 9	一ノ井	②	「事業継続」
住 宅 地 区 改 良 事 業	2 0	崇仁北部第三地区	②	「事業継続」	
	2 1	崇仁北部第四地区	②	「事業継続」	
	2 2	改進第三地区	②	「事業継続」	
合 計		2 2 事業			

平成10年度再評価対象事業全体図

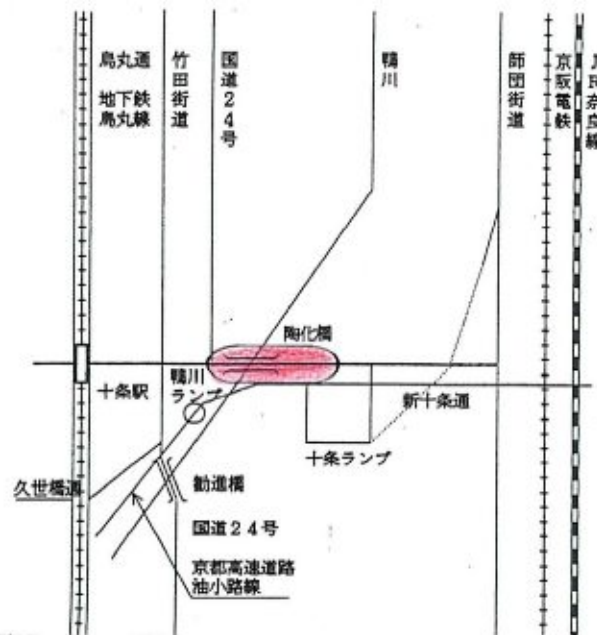


平成10年度再評価事業フォローアップ調書

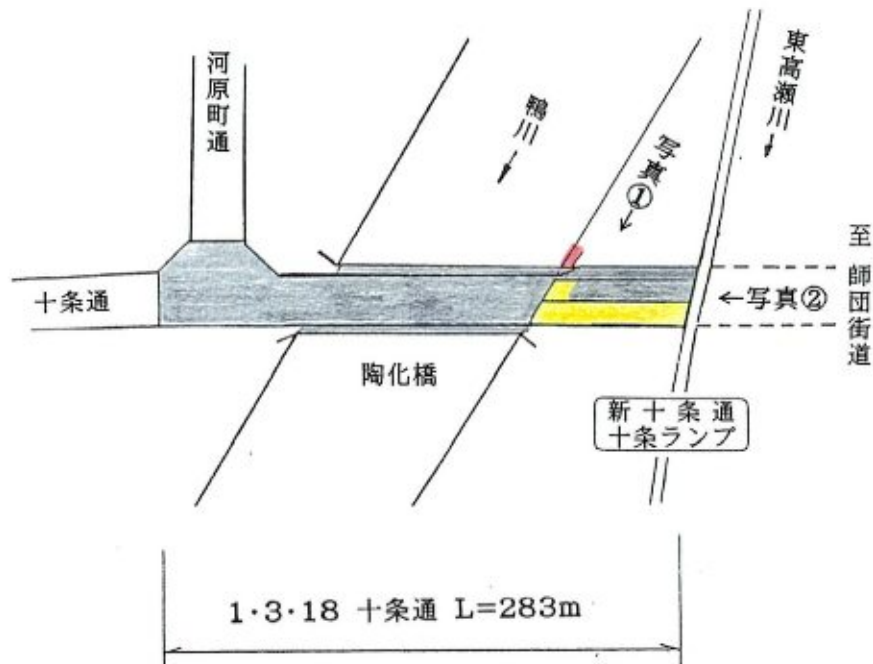
(平成16年3月末現在)

事業名	I・Ⅲ・18十条通		事業所管課	建設局街路部広域幹線道路課	
事業区間	自：京都市東山区福稲川原町 至：京都市南区東九条柳下町		延長及び面積	延長 283m 幅員 22～30m	
事業採択年度	昭和63年度	完成予定年度	当初変更	平成9年度 平成17年度	
事業進捗					
年度	全体事業	平成14年度以前	平成15年度	平成16年度	平成17年度以降
工事	L= 283m C=1,037 百万円	L= 283m C=1,031 百万円	L= 65m C= 1 百万円	L= 18m C= 2 百万円	L= 283m C= 3 百万円
用地	A=1,249 m ² C=1,686 百万円	A=1,233 m ² C=1,681 百万円	A= C=	A= 16 m ² C= 5 百万円	A= C=
その他	C= 127 百万円	C= 125 百万円	C= 1 百万円	C= 1 百万円	C=
計	C=2,850 百万円	C=2,837 百万円	C= 2 百万円	C= 8 百万円	C= 3 百万円
進捗率		99.6%	99.7%	99.9%	100.0%
平成10年度再評価時点での課題、問題点					
- 事業用地（本線部）の買収は、平成8年度までに完了している。 - 京都高速道路（新十条通）の事業完成にあわせて、残事業区間である鴨川橋梁部（陶化橋）東側の十条通本線整備を進めている。しかし、現道交通の切替えが生ずるので、京都高速道路（新十条通）及び周辺街路との事業進捗を調整する必要がある。十条通（第2工区）及び新十条通（伏見工区）で一部用地買収が未了であるため、残事業区間の工事着手が出来ない。					
平成15年度の実績					
平成12年度から十条通本線工事に着手し、平成15年度は舗装工を行い、本線部の舗装工を完了した。					
平成16年度以降の実績					
当面の目標					
平成17年度末完成に向けて、交差点改良（交差道路の拡幅）を行う。					
事業効果					
現在建設中である京都高速道路（新十条通）のアクセス道路として、交通の円滑化と地域の活性化に寄与する。					
発現年度					
平成17年度					

[箇所図]

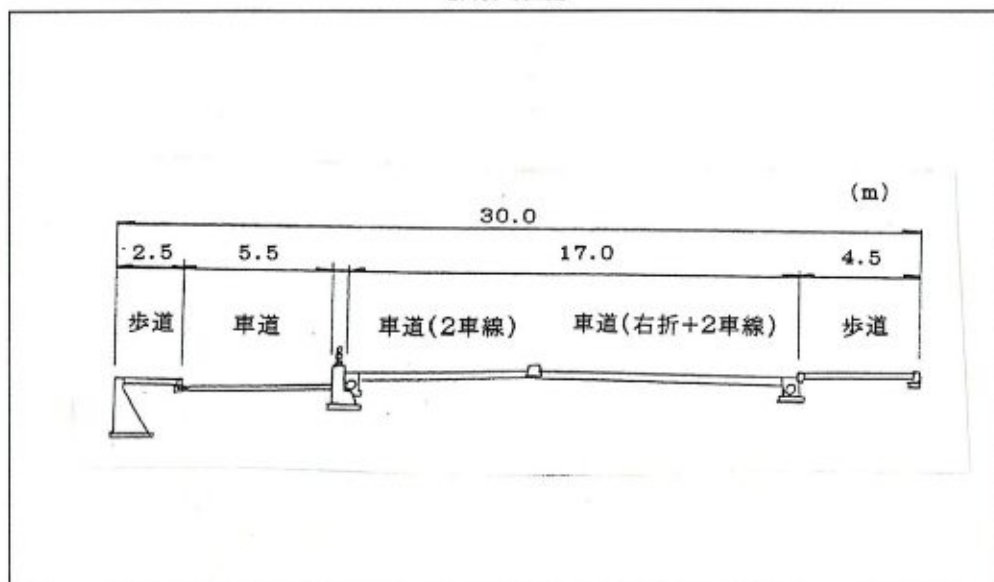


[模式図]



平成14年度迄	事業完了区間
平成15年度	事業区間
平成16年度	事業区間
平成17年度以降	事業区間
斜線は用地買収を示す。	

〔断面図〕



〔現況写真〕



写真①



写真②

平成10年度再評価事業フォローアップ調書

(平成16年3月末)

事業名	単独公共下水道事業（鳥羽処理区）		事業所管課	京都市上下水道局下水道部 計画課	
事業区間	京都市北区，上京区，左京区，中京区，東山区，下京区，南区，右京区，伏見区		延長及び幅員	面積 8，221ha	
事業採択年度	昭和10年度		完成予定年度	当初： 変更： 平成20年度	
事業進捗					
年度	全体事業	平成14年度以前	平成15年度	平成16年度	平成17年度以降
整備面積	8,221ha	8,155ha	12ha	20ha	34ha
進捗率	100 %	99.2%	99.3%	99.6%	100%
平成10年度再評価時点での課題，問題点					
・ 今までに蓄積してきた下水道施設を生かしながら，市民のライフラインとしての下水道の役割を永続的に果たしていくとともに，より快適な水環境の保全・創造を視野に入れて，高度処理，雨水整備，合流式下水道の改善，老朽施設の改築更新など，新たな施策に取り組んでいかなければならない。 ・ 新たな視点として，例えば雨水整備等，個別の事業項目ごとに評価するなど，再評価の内容や手法について検討する必要がある。					
平成15年度の実績					
（管渠・ポンプ場）					
・ 汚水整備：岩倉地区等 12ha ・ 雨水整備：有栖川中央幹線，嵯峨野調整池等の整備 ・ 合流式下水道の改善：堀川中央幹線等の整備					
（鳥羽処理場）					
・ 高度処理：曝気設備の更新（ステップ流入式多段硝化脱窒法） ・ 汚泥処理：汚泥焼却設備の増設 ・ 改築・更新：最終沈殿池設備の更新					
平成16年度以降の実績					
当面の目標					
・ 残区域の汚水整備 ・ 雨水整備，合流式下水道の改善，高度処理，汚泥処理，改築・更新，地震対策					
事業効果					
・ 快適で安全な生活環境の実現 ・ 浸水安全度の向上 ・ 市内河川の水環境の向上 ・ 淀川・大阪湾の水質改善 ・ 汚泥の有効利用 ・ 老朽化した施設や設備の機能維持 ・ 地震等の災害時の機能確保					

平成10年度再評価事業フォローアップ調書

(平成16年3月末)

事業名	単独公共下水道事業（吉祥院処理区）		事業所管課	京都市上下水道局下水道部 計画課	
事業区間	京都市上京区，中京区，下京区，南区		延長及び幅員	面積 587ha	
事業採択年度	昭和5年度		完成予定年度	当初： 変更：	平成20年度
事業進捗					
年度	全体事業	平成14年度以前	平成15年度	平成16年度	平成17年度以降
整備面積	587ha	587ha	0ha	0ha	0ha
進捗率	100%	100%	100%	100%	100%
平成10年度再評価時点での課題，問題点					
・ 今までに蓄積してきた下水道施設を生かしながら，市民のライフラインとしての下水道の役割を永続的に果たしていくとともに，より快適な水環境の保全・創造を視野に入れて，高度処理，雨水整備，合流式下水道の改善，老朽施設の改築更新など，新たな施策に取り組んでいかなければならない。 ・ 新たな視点として，例えば雨水整備等，個別の事業項目ごとに評価するなど，再評価の内容や手法について検討する必要がある。					
平成15年度 of 取組 （吉祥院処理場）					
・ 改築・更新 高圧電気設備の更新					
平成16年度以降 of 取組					
当面の目標					
・ 合流式下水道の改善，高度処理，改築・更新，地震対策					
事業効果					
・ 快適で安全な生活環境の実現 ・ 浸水安全度の向上 ・ 市内河川の水環境の向上 ・ 淀川・大阪湾の水質改善 ・ 老朽した施設や設備の機能維持 ・ 地震等の災害時の機能確保					

平成10年度再評価事業フォローアップ調書

(平成16年3月末)

事業名	単独公共下水道事業（伏見処理区）		事業所管課	京都市上下水道局下水道部 計画課	
事業区間	京都市東山区，伏見区		延長及び幅員	面積 2，081ha	
事業採択年度	昭和41年度		完成予定年度	当初： 変更： 平成20年度	
事業進捗					
年度	全体事業	平成14年度以前	平成15年度	平成16年度	平成17年度以降
整備面積	2，081ha	1，900 ha	12ha	0ha	169ha
進捗率	100 %	91.3%	91.9%	91.9%	100%
平成10年度再評価時点での課題，問題点					
・ 今までに蓄積してきた下水道施設を生かしながら，市民のライフラインとしての下水道の役割を永続的に果たしていくとともに，より快適な水環境の保全・創造を視野に入れて，高度処理，雨水整備，合流式下水道の改善，老朽施設の改築更新など，新たな施策に取り組んでいかなければならない。 ・ 新たな視点として，例えば雨水整備等，個別の事業項目ごとに評価するなど，再評価の内容や手法について検討する必要がある。					
平成15年度の実績					
（管渠・ポンプ場）					
・ 汚水整備 ： 下三栖地区等 12ha ・ 改築・更新 ： 電気設備の更新（住吉ポンプ場）					
（伏見処理場）					
・ 高度処理 ： オゾン反応槽の築造，オゾン処理棟の新築 ・ 改築・更新 ： 特高電気棟新築					
平成16年度以降の実績					
当面の目標					
・ 残区域の汚水整備 ・ 合流式下水道の改善，高度処理，改築・更新，地震対策					
事業効果					
・ 快適で安全な生活環境の実現 ・ 浸水安全度の向上 ・ 市内河川の水環境の向上 ・ 淀川・大阪湾の水質改善 ・ 老朽した施設や設備の機能維持 ・ 地震等の災害時の機能確保					

平成10年度再評価事業フォローアップ調書

(平成16年3月末)

事業名	単独公共下水道事業（山科処理区）		事業所管課	京都市上下水道局下水道部 計画課	
事業区間	京都市東山区，山科区，伏見区		延長及び幅員	面積 2, 0 6 8 h a	
事業採択年度	昭和 5 1 年度	完成予定年度	当初： 変更：	平成 2 0 年度	
事業進捗					
年度	全体事業	平成 14 年度以前	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度以降
整備面積	2, 068ha	2, 015 ha	8ha	4ha	41ha
進捗率	100 %	97.4%	97.8%	98.0%	100%
平成 1 0 年度再評価時点での課題，問題点					
・ 今までに蓄積してきた下水道施設を生かしながら，市民のライフラインとしての下水道の役割を永続的に果たしていくとともに，より快適な水環境の保全・創造を視野に入れて，高度処理，雨水整備，老朽施設の改築更新など,新たな施策に取り組んでいかなければならない。					
・ 新たな視点として,例えば雨水整備等,個別の事業項目ごとに評価するなど,再評価の内容や手法について検討する必要がある。					
平成 1 5 年度の実績					
(管渠・ポンプ場)					
・ 汚水整備					

平成10年度再評価事業フォローアップ調書

(平成16年3月末)

事業名	桂川右岸流域関連公共下水道事業		事業所管課	京都市上下水道局下水道部 計画課	
事業区間	京都市西京区, 南区, 伏見区		延長及び幅員	面積 2, 528ha	
事業採択年度	昭和48年度	完成予定年度	当初: 変更:	平成15年度 平成21年度	
事業進捗					
年度	全体事業	平成14年度以前	平成15年度	平成16年度	平成17年度以降
整備面積	2, 528ha	2, 194ha	17ha	0ha	317ha
進捗率	100 %	86.8%	87.5%	87.5%	100%
平成10年度再評価時点での課題, 問題点					
・ 今までに蓄積してきた下水道施設を生かしながら, 市民のライフラインとしての下水道の役割を永続的に果たしていくとともに, 雨水整備にも取り組んでいかなければならない。 ・ 新たな視点として,例えば雨水整備等,個別の事業項目ごとに評価するなど,再評価の内容や手法について検討する必要がある。					
平成15年度の実績 (管渠・ポンプ場)					
・ 汚水整備 : 大原野地区等 17ha ・ 雨水対策 : 西羽束師川幹線の整備・久世ポンプ場設備増設 ・ 認可区域の拡大 (平成16年3月)					
平成16年度以降の実績					
当面の目標					
・ 残区域の汚水整備 ・ 雨水整備					
事業効果					
・ 快適で安全な生活環境の実現 ・ 浸水安全度の向上 ・ 市内河川の水環境の向上					

平成10年度再評価事業フォローアップ調書

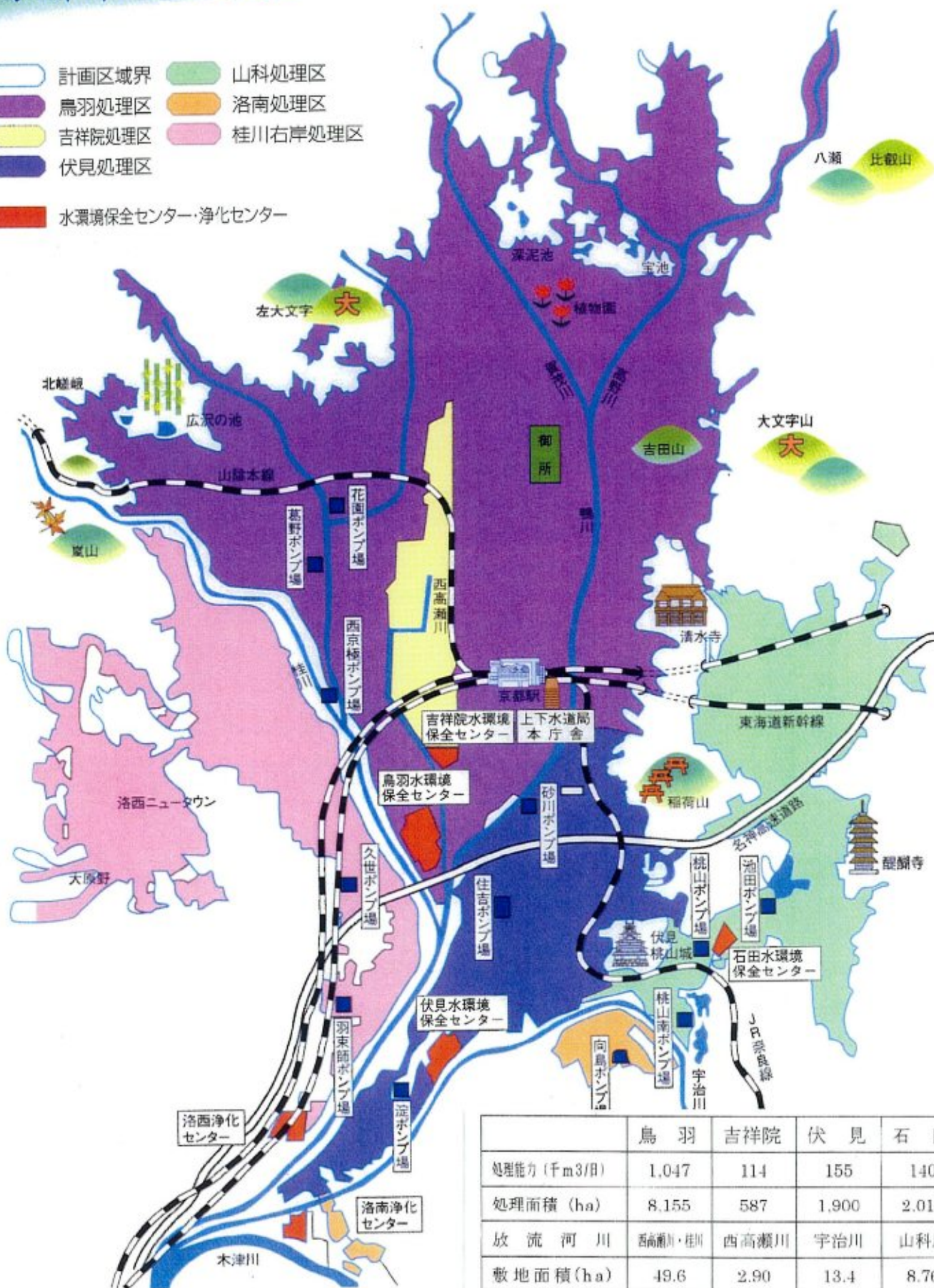
(平成16年3月末)

事業名	木津川流域関連公共下水道事業		事業所管課	京都市上下水道局下水道部 計画課	
事業区間	京都市伏見区		延長及び幅員	面積 226ha	
事業採択年度	昭和61年度	完成予定年度	当初： 変更：	平成15年度 平成18年度	
事業進捗					
年度	全体事業	平成14年度以前	平成15年度	平成16年度	平成17年度以降
整備面積	226ha	223ha	0ha	0ha	3ha
進捗率	98.7%	100%	98.7%	98.7%	100%
平成10年度再評価時点での課題、問題点					
・ 今まで蓄積してきた下水道施設を生かしながら、市民のライフラインとしての下水道の役割を永続的に果たしていくとともに、雨水整備にも取り組んでいかなければならない。					
・ 新たな視点として、例えば雨水整備等、個別の事業項目ごとに評価するなど、再評価の内容や手法について検討する必要がある。					
平成15年度の実績					
・ 認可区域の拡大（平成16年3月）					
平成16年度以降の取組					
当面の目標					
・ 残区域の汚水整備					
事業効果					
・ 快適で安全な生活環境の実現					
・ 市内河川の水環境の向上					

京都市の処理区

(平成14年度末現在)

- 計画区域界
- 山科処理区
- 鳥羽処理区
- 洛南処理区
- 吉祥院処理区
- 桂川右岸処理区
- 伏見処理区
- 水環境保全センター・浄化センター



	鳥 羽	吉祥院	伏 見	石 田
処理能力 (千m3/日)	1,047	114	155	140
処理面積 (ha)	8,155	587	1,900	2,015
放 流 河 川	西高瀬川・桂川	西高瀬川	宇治川	山科川
敷地面積 (ha)	49.6	2.90	13.4	8.76